

伝 言 板

理事会だより

◆第六回定例理事会

平成二十七年九月二十八日(月)午後二時より本店役員会議室において第六回定例理事会が開催された。

●委員会等報告事項

一、総務・企画委員会

一、協議事項  
●協議事項  
一、臨時監査回答について  
平成二十七年六月末を基準日に実施した常勤監事による臨時監査結果について、改善を要する事項および事務整備の事項について回答内容が説明され、可決決定。

二、子会社等管理規程の一部改正について

子会社(協同会社)の運営に係る理事会承認事項を明確にすると共に、子会社に対する統制強化を目的とした事前決裁事項の追加内容が説明され、可決決定。

三、就業規程の一部改正について

平成二十七年十月から運用する土曜日の自動化機器(ATM)運用の自動化に伴う、当番勤務の廃止並

びに自動化機器管理部門(金融部)のATM当番勤務にかかる勤務時間の追加にかかる改正内容が説明され、可決決定。

四、固定資産の処分について

北札幌経済センター八号倉庫他計四棟並びに底地の売却について、売買の相手方並びに売買価額や契約迄の日程等の内容が説明され、可決決定。  
(総務・企画委員会付議案件)

五、平成二十七年年度燃料手当の支給

支給基準単価および支給額等の内容が説明され、可決決定。

●報告事項

一、特別債権等の処理状況報告

二、重要管理債権経営状況等報告

三、地区別懇談会開催日程について

四、札幌協同振興(株)への賃貸住宅

管理業務一部再委託について

五、八月末財務状況報告

六、八月末組合員加入・脱退状況

報告

七、九月の動静と十月の予定について

八、三者要請検査・道常例検査概要

報告

(開会・午後四時七分)

経済部よりお知らせ

経済部・経済センターは11月～2月の期間の全土曜日を休日とさせていただきます(東経済センター厚別店は除く)。組合員の皆さまには、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

入組1年目の職員が農業実習

当JAでは、今年の新採用職員5名へ秋の農業実習を行いました。本実習は各地区の組合員の皆さまにご協力いただき、例年職員教育の一環として入組1年目および2年目の職員を対象に行なっています。春には入組2年目の職員への実習を行なっており、それに引き続き、秋は今年4月に入組した職員への実習を行ないました。10月13日(火)から、西区の山末清さん宅で3名の職員がピーマンの収穫作業などを、10月19日(月)からは、南区の新井伸二さん宅にて2名の職員がチンゲン菜の収穫作業に取り組みました。普段は窓口業務を行なっている職員は、慣れない作業に悪戦苦闘しつつも、一つ一つの作業に真剣に取り組んでいました。実習は



それぞれ3日間の日程で行なわれ、職員にとって貴重な体験となりました。

今年度も実習にご協力いただきました組合員の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。

▲新井さんのアドバイスを受けながら収穫を行なう職員。

おくやみ

下記の正組合員の方々が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

支店名	氏名	享年	月日
平岸	小林 蔵男	82才	10 / 3
厚別	山口 雄	85才	9 / 27
	佐藤 吉蔵	98才	10 / 14
北札幌	渡辺 保	92才	10 / 4
篠路	野村 昭次	88才	9 / 19
	藤田 貴典	93才	10 / 1

JAさっぽろDATA

(平成27年9月末業務実績) (平成27年8月末業務実績)

組合員数	正組合員	3,995名	正組合員	3,991名
	准組合員	26,436名	准組合員	26,095名
	合計	30,431名	合計	30,086名
出資金残高	49億4千万円	49億1千3百万円		
販売取扱高	11億6千4百万円	7億7千7百万円		
購買供給高	6億7千3百万円	5億7千9百万円		
貯金残高	2,766億9千3百万円	2,748億5千2百万円		
融資残高	889億7千2百万円	889億1千4百万円		
共済保有高	6,014億7千3百万円	6,017億3千万円		
施設建設取扱高	3億9千2百万円	4千9百万円		
管理受託戸数	4,062戸	4,099戸		

\* 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。